

松江市国民健康保険
第3期データヘルス計画
第4期特定健康診査等実施計画
(案)

令和6(2024)年度～令和11(2029)年度



令和6(2024)年3月

松江市

(空白)

目 次

第1章 データヘルス計画の基本的事項	1
1. 計画策定の背景	1
2. 計画策定の経過と目的	1
3. 計画の位置づけ	2
4. 計画の実施期間	3
5. 計画の推進体制・関係機関との連携	3
第2章 地域の特性	4
1. 松江市の現状	4
2. 松江市国民健康保険の現状	8
3. 保健事業の実施状況	55
第3章 第2期計画の評価と健康課題	63
1. 計画の評価	63
2. 評価・分析からみた健康課題	64
第4章 第3期データヘルス計画	66
1. 計画の目標	66
2. 保健事業の取組	68
第5章 第4期特定健康診査等実施計画	75
1. 趣旨	75
2. 目標と対象者数	75
3. 特定健診の実施方法	76
4. 特定保健指導の実施方法	78
5. 実施におけるスケジュール	80
6. その他	80
第6章 計画に基づく事業の評価・見直し等	81
1. 計画の評価・見直し	81
2. 計画の公表・周知	81
3. 個人情報の取扱	81
4. 地域包括ケアに係る取組	82
5. 国等からの支援	82
(巻末資料)	83
1. 用語集と定義	83
2. 松江市国保特定健康診査等の経過	91

第1章 データヘルス計画の基本的事項

1. 計画策定の背景

平成 25 年 6 月 14 日に閣議決定された「日本再興戦略」においては、「全ての健保組合に対し、レセプト等のデータ分析に基づくデータヘルス計画の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」との方針が出されました。

平成 26 年 3 月、国民健康保険法に基づく保健事業の実施指針（平成 26 年厚生労働省告示第 307 号）において、保険者は健康・医療情報を活用して P D C A サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定し、保健事業の実施及び評価を行うものとされました。

その後、平成 30 年 4 月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、令和 2 年 7 月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2020(骨太方針 2020)」において保険者のデータヘルス計画の標準化等の取組の推進が掲げられ、令和 4 年 12 月に「新経済・財政再生計画改革工程表 2020」において「保険者が策定するデータヘルス計画の手引きの改訂等を行うとともに、当該計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適切な KPI(重要業績評価指標)の設定を推進する。」と示されました。

このような背景から、すべての保険者にデータヘルス計画の策定が求められ、効果的・効率的な保健事業の実施に向けて、標準化の取組の推進や評価指標の設定の推進がすすめられています。

2. 計画策定の経過と目的

松江市では、本計画の前身である「松江市国民健康保険特定健康診査等実施計画」を平成 20 年 4 月に策定し、事業を進めてきました。平成 27 年度に「松江市国民健康保険データヘルス計画」（以下、「1 期計画」とする。）を策定し、特定健康診査未受診者対策、特定保健指導の実施率向上の取組を実施してきました。平成 30 年度からは「松江市国民健康保険第 2 期データヘルス計画」（以下、「2 期計画」とする。）と「第 3 期特定健康診査等実施計画」（以下、「3 期実施計画」とする。）を一体化させ、これまでの特定健康診査受診率・特定保健指導実施率向上に加え、生活習慣病の発症及び重症化予防対策の取組を進めてきました。

本計画では、これまでの取組の評価を行うとともに保険者の健康課題を的確にとらえ、課題に応じた保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持増進、生活の質（QOL）の維持及び向上が図られることにより、健康寿命の延伸及び医療費の適正化につなげます。

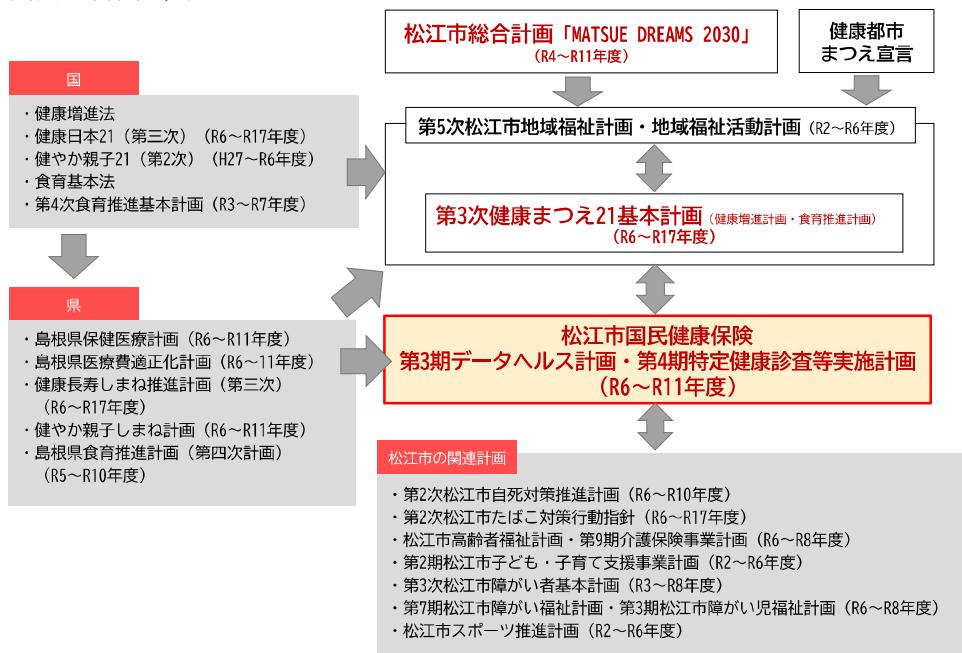
3. 計画の位置づけ

本計画に基づく事業の実施等は、本市の健康増進計画「第3次健康まつえ21基本計画（健康増進計画・食育推進計画）（以下、「健康まつえ21計画」という。）」を上位計画とし、その他関連する計画と整合性を図り、連携した事業の実施を進めます。

図表1 上位計画との関係図表

	データヘルス計画	特定健康診査等実施計画	健康まつえ21計画
根拠法	国民健康保険法 第82条	高齢者の医療の確保に関する法律 第19条	健康増進法 第8条 第9条
計画策定者	医療保険者	医療保険者	市町村
計画期間	令和6(2024)年度～ 令和11(2029)年度 (第3期)	令和6(2024)年度～ 令和11(2029)年度 (第4期)	令和6(2024)年度～ 令和17(2035)年度 (第3次)
対象者	被保険者	被保険者(40～74歳)	市民
共通の考え方	健康寿命の延伸及び健康格差縮小に向けて、生活習慣病の発症予防や重症化予防を図りつつ、医療費適正化を通して社会保障制度の維持を目指す。		
主な特徴	健康・医療情報を活用して効果的かつ効率的な保健事業を図るための保健事業の実施計画	医療保険者別に特定健康診査受診率及び特定保健指導の実施率の目標値を設定	市町村健康増進計画と市町村食育推進計画を一体的に策定するもの

図表2 計画の位置づけ



4. 計画の実施期間

本計画の期間は、令和6(2024)年度から令和11(2029)年度までの6年間の計画とします。また、国の施策等から見直しが必要になった場合は、見直しを図ります。

図表3 関連計画の実施期間



5. 計画の推進体制・関係機関との連携

(1) 計画の推進体制

保健事業の実施計画（データヘルス計画）の推進にあたっては、効果的・効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査（以下、「特定健診」とする。）・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用し、PDCAサイクルに沿って展開します。

図表4 保健事業のPDCAサイクル



(2) 医療等関係機関との連携体制

松江市医師会、松江市歯科医師会、松江市薬剤師会、島根県、島根県国民健康保険団体連合会（以下、「国保連合会」という。）等関係機関や団体と連携し、事業を推進します。

(3) 市民との協働体制

各地区に結成され健康増進活動等に取り組んでいる「健康まつえ21推進隊」、「健康まつえ応援団」等の関係団体と協働し、健康増進にかかる取組を進めます。

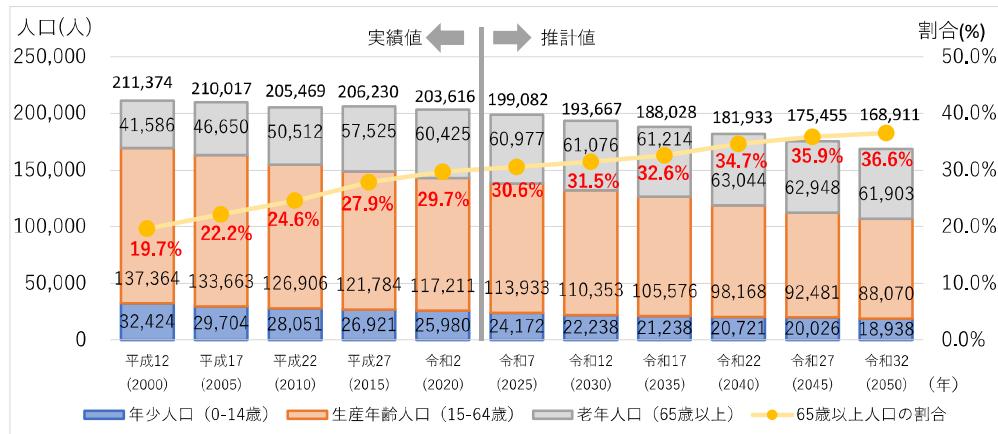
第2章 地域の特性

1. 松江市の現状

(1) 人口

人口は、令和32(2050)年には約16万9千人まで減少すると推計されています。高齢化率は上昇傾向にあり、令和32(2050)年には約37%と推計されています。このような人口構成の変化が後期高齢者医療も含めた医療費や介護費用増加の要因につながると考えられます。

図表5 人口の推計と将来人口推計（松江市）



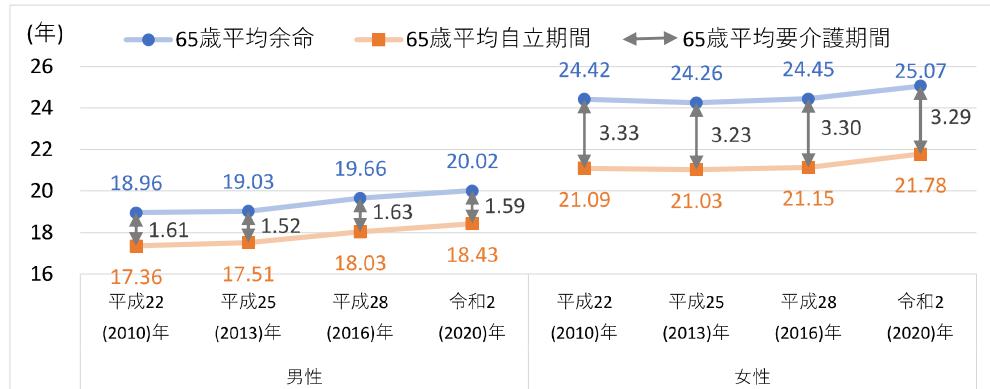
出典：平成12～令和2年 各年国勢調査（総務省）、令和7年以降国立社会保障・人口問題研究所

※平成22年以前は原数値による。平成27年、令和2年は不詳補完値による。

(2) 65歳平均余命と平均自立期間

65歳平均自立期間がわずかながら伸びてきています。平均余命と平均自立期間の差は、女性で3歳と変化がない状況です。健康寿命延伸のため健康づくりがより求められます。

図表6 65歳平均自立期間・平均要介護期間の推移（松江市、左：男性、右：女性）

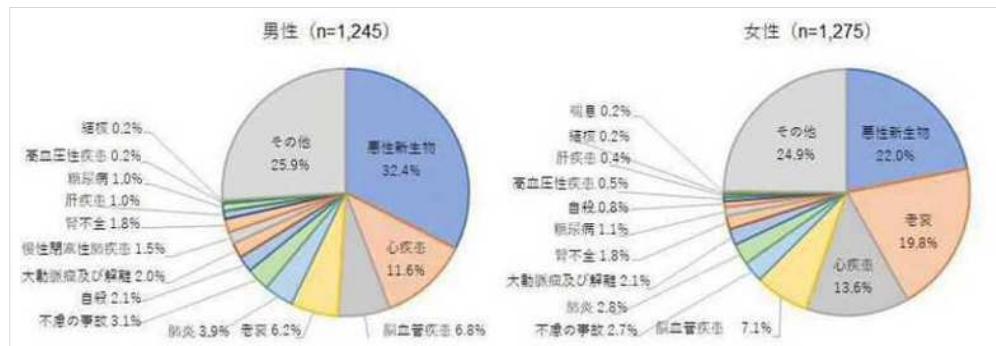


出典：SHIDS(島根県健康指標データベースシステム)により、各年を中間年として3年平均を算出

(3) 死亡状況

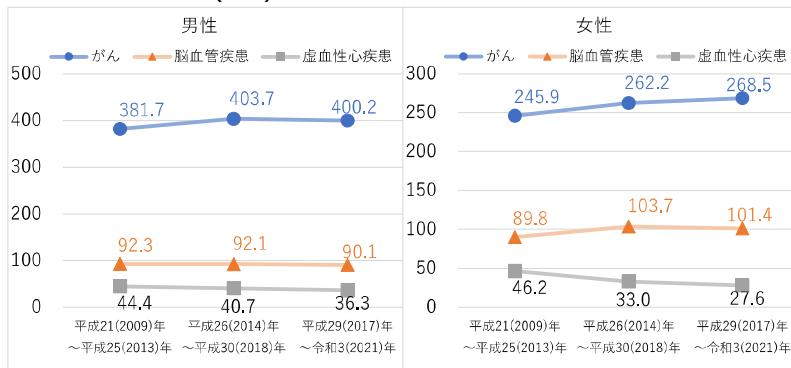
悪性新生物(がん)、循環器疾患(脳血管疾患、心疾患)は死亡原因の上位となっています。悪性新生物(がん)は増加傾向にある一方、「虚血性心疾患」は減少傾向にあります。悪性新生物(がん)の部位別死亡率は、「肺」「大腸・直腸」、女性の「乳」が増加しています。

図表7 死亡者の死亡原因別割合（松江市：男性・女性）



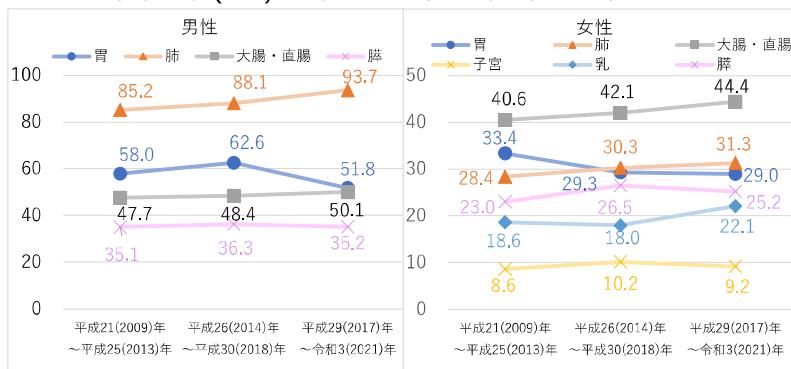
出典：令和3(2021)年人口動態調査（厚生労働省）

図表8 悪性新生物(がん)・脳血管疾患・虚血性心疾患の死亡率の推移（松江市）



出典：SHIDS(島根県健康指標データベースシステム)※全年齢人口 10万対

図表9 悪性新生物(がん)の部位別死亡率の推移（松江市）



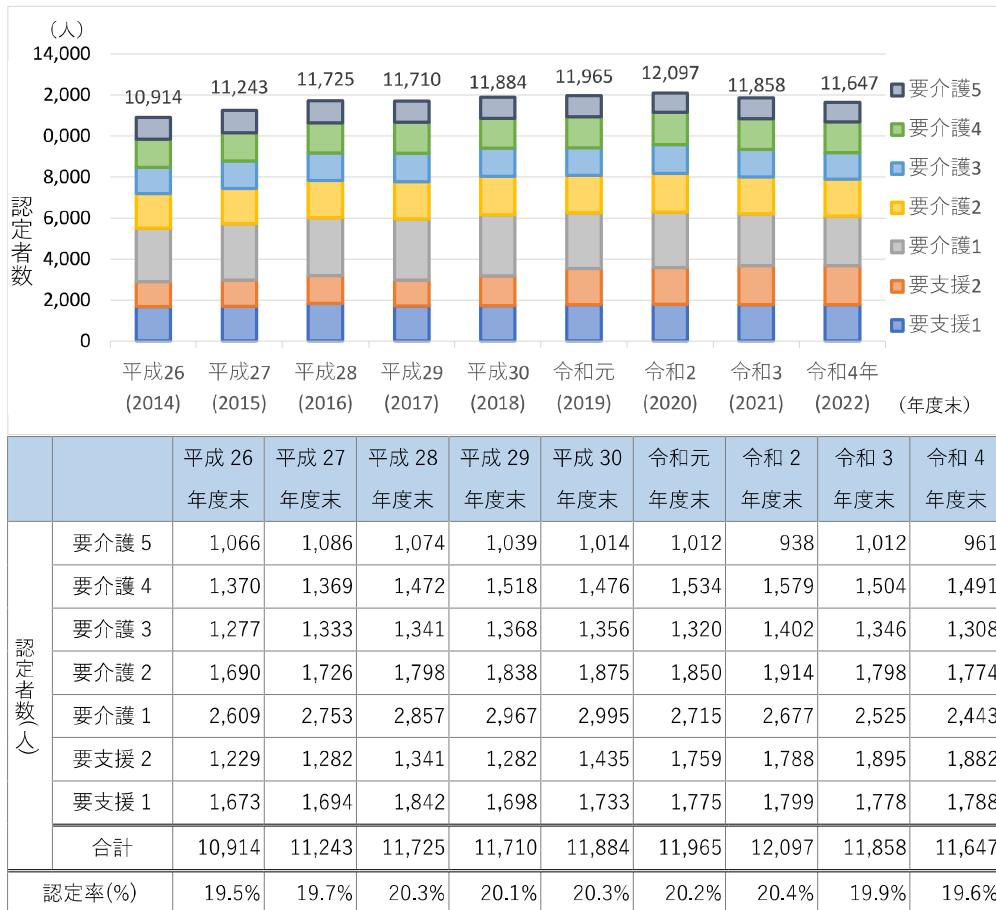
出典：SHIDS(島根県健康指標データベースシステム)※全年齢人口 10万対

(4) 介護保険の状況

① 要介護（要支援）認定者数の推移

要介護認定者数は微減ですが、要支援認定者数が増加しているため、総数は、横ばいで推移しています。

図表 10 要介護（要支援）認定者数・認定率の推移（松江市）



出典：平成 26 年度から令和 2 年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」

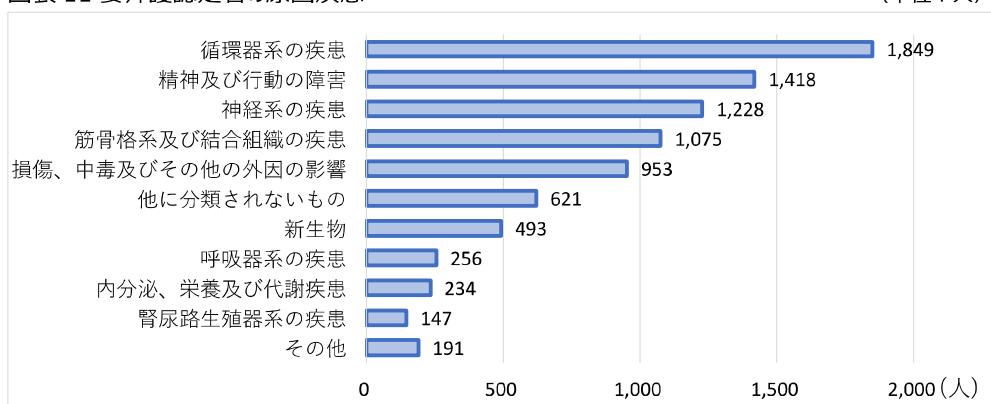
令和 3 年度から令和 4 年度：「介護保険事業状況報告（3 月月報）」

② 要介護認定者の原因疾患

要介護認定者の原因疾患別の人数状況をみると、最も多いものが「循環器系の疾患」となっており、次いで「精神及び行動の障害」、「神経系の疾患」となっています。

図表 11 要介護認定者の原因疾患

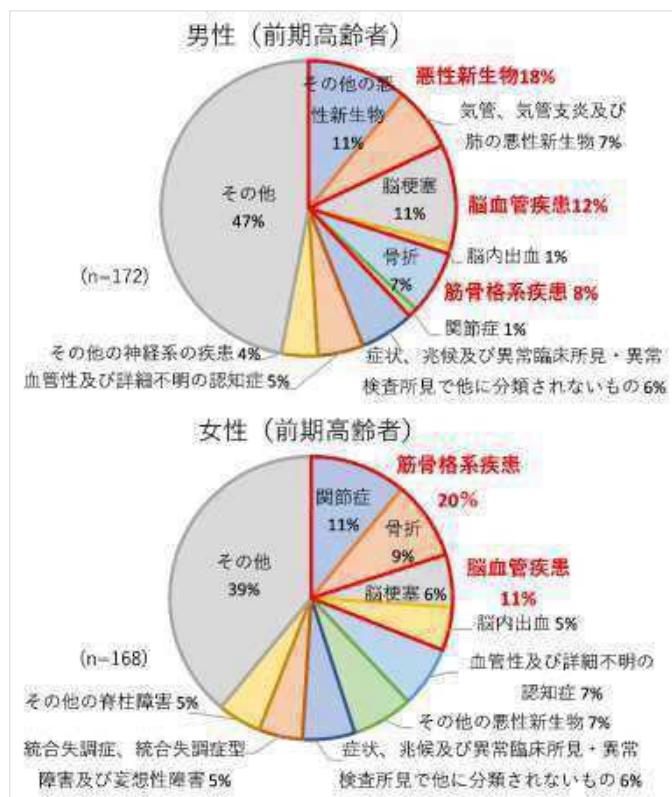
(単位：人)



出典：松江市介護保険課要介護認定データ（令和4(2022)年度）※分類は社会保険表章用疾病分類（20項目）による

③ 前期高齢者新規要介護認定者の原因疾病

図表 12 新規要介護認定者の原因疾病別割合（松江市：男性・女性）



新規要介護認定者の原因疾病別の状況をみると、男性では上位が「悪性新生物（がん）」18%、「脳血管疾患」12%、「筋骨格系疾患」8%となっています。女性では上位が「筋骨格系疾患」20%、「脳血管疾患」11%となっています。

出典：松江市介護保険課要介護認定データ（令和4(2022)年度）
※分類は社会保険表章用疾病分類（119項目）による
※悪性新生物
(気管、気管支及び肺の悪性新生物+その他の悪性新生物)
脳血管疾患（脳梗塞+脳内出血）
筋骨格系疾患（骨折+関節症）

2. 松江市国民健康保険の現状

(1) 被保険者の状況

令和4年度の国保加入者は、松江市の人口の約16%を占め、年々減少しています。生活習慣病の発症や重症化しやすい年代である65歳以上の高齢の被保険者割合が半数を超えております。

図表13 人口と被保険者状況

(単位：人)

	人口総数(人) (各年9月末現在)	被保険者数 (年度平均)(人)	国保加入率	(再掲)	
				高齢者数 (年度平均)(人)	被保険者の 高齢化率
平成30年度	203,029	36,240	17.8%	18,465	51.0%
令和元年度	202,159	34,931	17.3%	18,016	51.6%
令和2年度	200,965	34,275	17.1%	17,970	52.4%
令和3年度	199,635	34,108	17.1%	18,157	53.2%
令和4年度	198,231	32,856	16.6%	17,292	52.6%

出典：人口は、令和3(2021)年版 松江市統計書

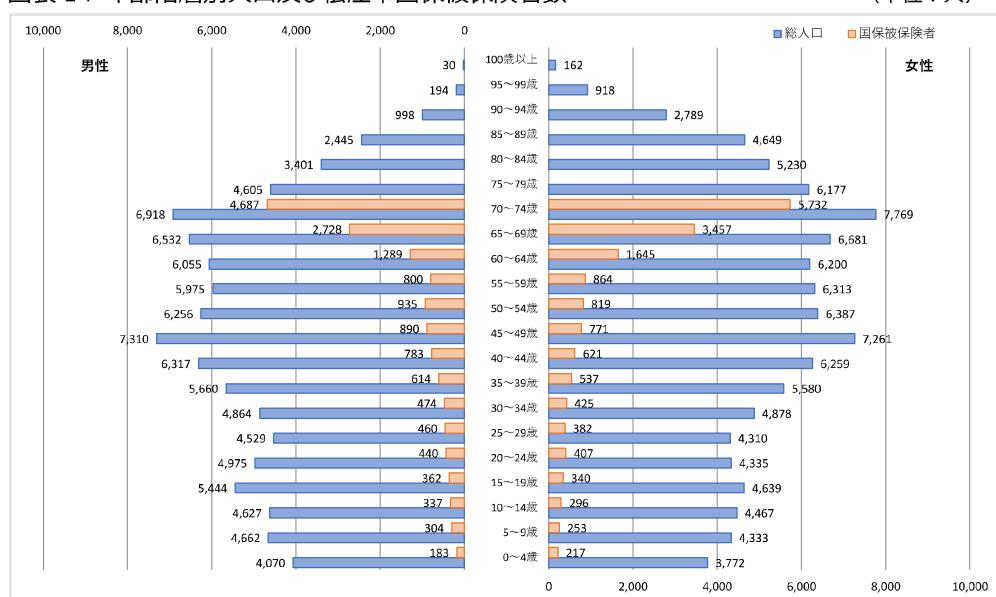
ただし、令和4(2022)年度は、松江市統計情報データベース人口及び世帯の推移

※被保険者数は、国民健康保険事業状況報告書（事業年報）

※国保加入率は、被保険者数（年度平均）/人口総数 * 100 で健康推進課算出

図表14 年齢階層別人口及び松江市国保被保険者数

(単位：人)



出典：国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握（被保険者構成）」（令和4(2022)年度）

(2) 医療費の動向

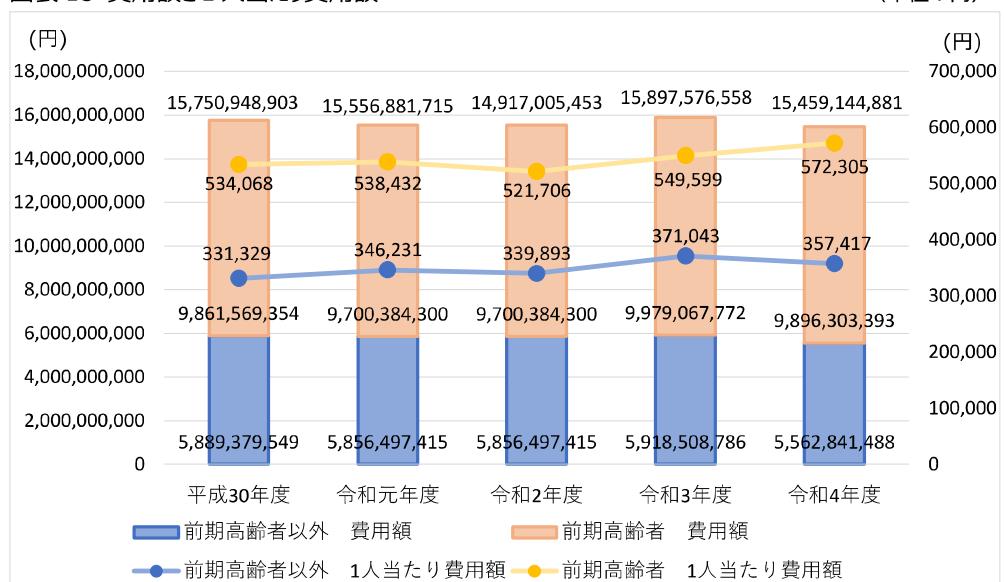
※費用額は食事・生活療養、訪問看護等を含んだ費用をいい、医療費は入院、入院外等の費用としています。

① 全体の状況

費用額は横ばいで推移しています。また65歳以上の前期高齢者の1人当たり費用額が増加しています。

図表15 費用額と1人当たり費用額

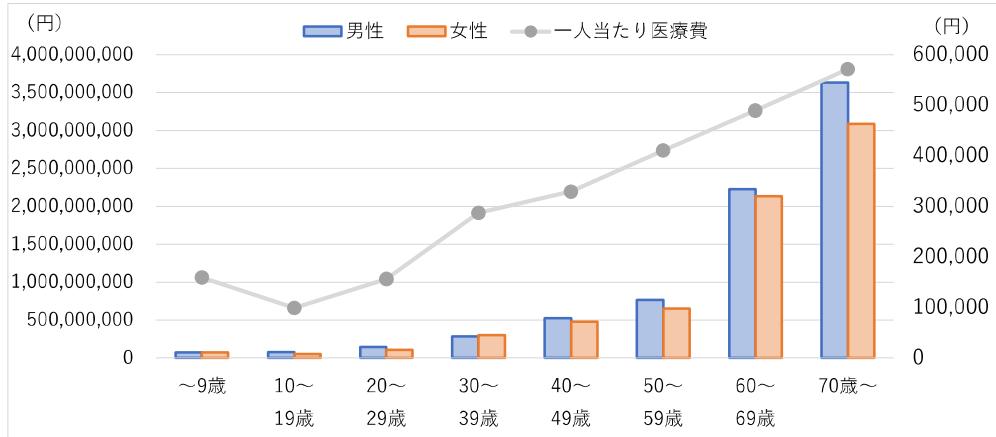
(単位:円)



		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
費用額 (円)	前期高齢者以外	15,750,948,903	15,556,881,715	14,917,005,453	15,897,576,558	15,459,144,881
	前期高齢者	5,889,379,549	5,856,497,415	5,541,952,820	5,918,508,786	5,562,841,488
		9,861,569,354	9,700,384,300	9,375,052,633	9,979,067,772	9,896,303,393
1人当たり費用額 (円)	前期高齢者以外	434,629	445,360	435,215	466,095	470,512
	前期高齢者	331,329	346,231	339,893	371,043	357,417
		534,068	538,432	521,706	549,599	572,305

出典：松江市 国民健康保険事業年報

図表 16 医療費と1人当たり医療費（性別・年代別） (単位：円)



出典： 医療費分析ツール「FocusV3」 令和4(2022)年度

② 入院・入院外等区分

全体の4割が入院となっており、いずれの内訳も横ばいの傾向となっています。

図表 17 入院・入院外等の項目別費用額 (単位：円)

年度	費用額	(内訳)				
		入院	入院外	歯科	調剤	その他
平成 30 年度	15,750,948,903	6,636,734,482	5,012,312,569	949,141,470	2,663,626,854	489,133,528
令和元年度	15,556,881,715	6,499,143,919	4,992,465,068	940,322,650	2,637,262,693	487,687,385
令和 2 年度	14,917,005,453	6,210,594,401	4,693,041,077	929,851,770	2,581,682,560	501,835,645
令和 3 年度	15,897,576,558	6,626,226,270	5,010,734,425	979,346,530	2,759,916,126	521,353,207
令和 4 年度	15,459,144,881	6,416,752,620	4,880,899,196	988,642,010	2,675,261,438	497,589,617

出典： 松江市 国民健康保険事業状況報告書（事業年報） ※その他は食事療養・生活療養、訪問看護

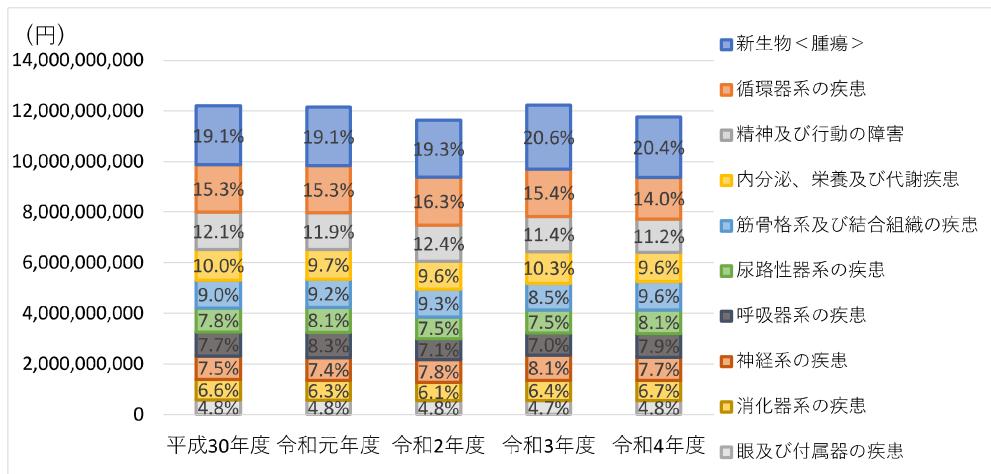
③ 疾病別（大分類）の状況

※疾患別は最大医療資源（医療資源を最も投入した病名を主病）としています。

ア. 全体

悪性新生物（がん）を含む新生物＜腫瘍＞は、総医療費の占める割合が2割となっており、1人当たり医療費も60万円をこえ、増加傾向となっています。続く循環器系疾患、精神及び行動障害にかかる医療費は減少傾向となっていますが、脳梗塞にかかる費用は増加しています。

図表 18 医療費の構成割合



出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表 19 1人当たり医療費

(単位：円)

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
新生物 <腫瘍>	615,912	607,130	618,507	661,380	641,986
循環器系の疾患	199,061	206,348	215,531	210,894	189,934
精神及び行動の障害	420,756	424,358	416,274	389,872	372,291
内分泌、栄養及び代謝疾患	133,067	132,640	127,493	139,070	128,971
筋骨格系及び結合組織の疾患	115,640	121,322	122,064	115,008	127,386
尿路性器系の疾患	272,070	295,936	274,990	282,587	297,554
呼吸器系の疾患	81,708	92,820	117,038	123,926	118,656
神経系の疾患	262,052	269,443	267,747	282,842	260,469
消化器系の疾患	104,390	103,229	103,820	108,314	112,567
眼及び付属器の疾患	49,292	49,239	50,479	50,547	50,072

出典：医療費分析ツール「FocusV3」 ※令和 4(2022)年度の医療費額上位 10 位を表示

図表 20 総医療費の上位 5 位の疾病別状況 (単位 : 円)

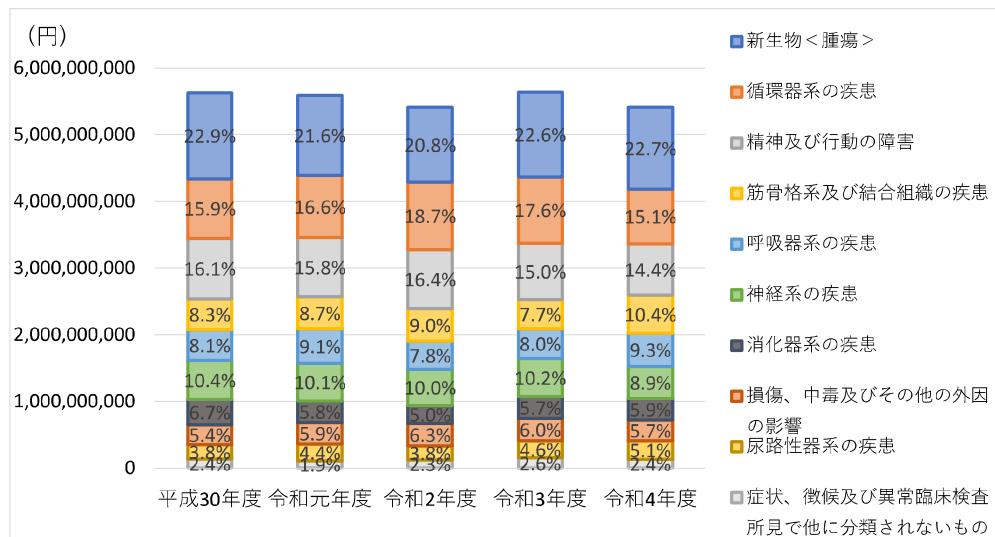
大分類	中分類別疾患	令和4年度-平成30年度			令和4年度		平成30年度	
		総計	0~64歳		65歳以上	総計	0~64歳	
			0~64歳	65歳以上			0~64歳	65歳以上
新生物 <腫瘍>		70,466,570	-55,062,080	125,528,650	2,402,311,210	386,425,740	2,015,885,470	2,331,341,640
胃の悪性新生物 <腫瘍>	-5,722,850	14,180,270	-19,903,120	131,407,330	20,126,380	111,280,350	137,130,180	5,346,110
結腸の悪性新生物 <腫瘍>	-26,734,070	-19,426,260	-7,307,810	134,379,350	16,206,150	118,173,200	161,113,420	35,632,410
直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 <腫瘍>	-1,617,130	7,106,770	-8,723,900	97,104,500	14,311,880	82,792,520	98,721,630	7,205,110
肝及び肝内胆管の悪性新生物 <腫瘍>	14,210,750	-1,227,540	15,438,290	58,710,060	4,761,090	53,948,370	44,493,310	5,988,630
気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	4,727,540	-20,077,290	24,804,830	396,481,930	40,/,3,3/0	355,/,08,380	394,/,54,410	60,850,560
乳房の悪性新生物 <腫瘍>	7,738,250	4,108,720	3,629,530	240,547,040	80,087,500	160,459,540	237,988,790	75,978,780
子宮の悪性新生物 <腫瘍>	-8,193,830	-15,117,950	6,924,120	32,106,980	9,920,030	23,260,450	43,382,710	24,045,980
悪性リンパ腫	-6,100,390	381,350	-6,481,740	136,665,370	19,520,800	117,141,070	142,765,260	19,139,450
白血病	52,968,640	17,444,600	36,224,040	136,941,550	26,178,600	110,762,150	83,372,510	9,434,000
その他の悪性新生物 <腫瘍>	70,895,830	-29,861,340	100,757,170	902,955,800	105,569,200	797,386,500	832,395,970	135,430,540
良性新生物 <腫瘍> 及びその他の新生物 <腫瘍>	-31,706,170	-11,873,410	-19,832,760	134,929,880	49,962,740	84,967,140	163,636,050	61,836,150
循環器系の疾患	-220,126,760	-123,485,380	-96,641,380	1,643,682,570	244,128,640	1,399,753,930	1,864,305,330	367,614,070
高血圧性疾患	-102,858,710	-25,044,920	-77,813,790	399,522,520	64,580,450	334,942,170	502,381,330	89,625,370
虚血性心疾患	-71,650,580	-28,687,840	-42,962,740	200,485,930	22,270,700	178,215,230	272,136,510	50,998,540
その他の心疾患	-79,589,500	-70,732,590	-8,856,910	508,159,320	82,434,340	525,715,380	687,739,820	153,166,930
くも膜下出血	-6,266,900	-4,342,700	-1,924,200	3,366,750	1,492,390	1,874,360	9,633,650	5,833,090
脳内出血	-5,840,280	-5,320,070	-520,210	31,082,980	6,808,/,20	24,274,860	35,923,260	12,128,190
脳梗塞	15,632,760	7,062,950	8,569,810	189,781,310	30,488,440	159,292,870	174,148,550	23,425,490
脳動脈硬化（症）	-28,210	0	-28,210	0	0	0	28,210	0
その他の脳血管疾患	-20,459,660	-2,360,990	-18,108,670	44,173,420	8,532,570	35,840,850	61,643,080	10,893,560
動脈硬化（症）	-7,396,140	578,010	-7,974,150	10,378,570	1,826,420	8,752,150	17,774,710	1,046,410
低血圧（症）	608,650	953,870	-345,220	1,321,340	1,277,510	43,880	712,740	323,640
その他の循環器系の疾患	57,731,810	4,408,900	53,322,910	155,619,280	24,617,700	131,001,580	97,987,470	20,208,800
精神及び行動の障害	-137,880,220	-98,105,450	-39,774,770	1,235,682,260	903,677,730	331,907,530	1,373,462,480	1,001,780,180
血管性及び詳細不明の認知症	-6,977,360	-156,210	-6,821,150	19,527,420	4,345,/,80	15,182,240	25,504,780	4,501,390
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	-11,045,420	-1,824,160	-9,221,260	32,419,400	11,593,360	20,856,040	43,494,820	13,417,520
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	-63,739,020	-58,072,650	-5,666,370	597,159,520	475,659,530	121,500,090	66,398,640	533,721,180
気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	-48,707,230	-32,010,340	-16,696,890	319,155,290	198,918,010	129,23/,220	367,962,520	230,928,410
神経性生障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	2,217,660	9,346,340	-7,128,680	82,551,730	61,573,050	20,978,700	83,334,070	52,226,690
知的障害（精神遲滞）	-1,453,500	-1,434,260	-19,240	1,221,900	1,221,600	0	2,675,100	2,655,860
その他の精神及び行動の障害	-8,175,350	-13,954,170	5,778,820	183,517,200	150,363,960	33,153,240	191,692,550	164,318,130
内分泌、栄養及び代謝疾患	-82,946,720	-71,894,310	-11,052,410	1,132,753,200	264,321,910	868,431,290	1,215,699,920	336,216,220
甲状腺障害	3,166,150	-3,428,880	6,595,030	62,914,360	17,510,/,70	45,404,790	59,748,810	20,393,050
糖尿病	-27,232,250	1,028,780	-28,261,030	633,266,120	151,902,050	181,361,070	660,198,370	150,873,270
脂質異常症	-67,558,670	-15,340,030	-52,218,640	311,317,780	56,042,070	255,375,710	378,876,450	71,382,100
その他の内分泌、栄養及び代謝障害	8,678,050	-54,154,180	62,832,230	125,254,340	38,867,620	85,386,120	115,576,290	93,021,800
筋骨格系及び結合組織の疾患	31,472,380	-14,754,380	46,226,760	1,127,625,130	230,786,820	896,838,310	1,095,152,750	245,541,200
炎症性多発性関節障害	-21,896,570	-19,385,490	-2,511,080	158,463,530	42,779,470	115,684,160	183,960,200	62,164,960
関節症	22,317,650	8,123,370	14,194,280	285,461,370	35,924,870	248,836,300	265,143,720	28,801,500
脊椎障害（脊椎症を含む）	-3,105,760	-765,400	-2,340,360	213,064,430	35,902,460	177,161,370	215,170,490	36,667,860
椎間板障害	2,815,690	-2,068,030	4,883,720	25,586,/,20	9,638,740	15,947,380	22,770,430	11,706,770
頸腕症候群	-3,090,410	-935,610	-2,154,800	6,369,880	2,526,480	3,843,400	9,400,290	3,462,090
腰痛症及び坐骨神経痛	-11,393,390	-144,850	-11,248,540	31,997,330	11,512,170	20,395,560	43,301,220	11,057,020
その他の脊柱障害	11,221,150	6,065,370	5,155,780	32,036,570	7,866,830	24,169,140	29,315,420	1,801,460
肩の障害	-3,107,220	653,560	-3,760,780	23,861,540	6,574,/,00	1,287,540	25,968,860	5,920,540
骨の密度及び構造の障害	7,287,880	-1,611,110	8,898,990	162,409,040	18,895,570	14,119,470	15,121,160	19,900,680
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	30,423,360	-4,686,190	35,109,550	188,461,520	58,772,/,30	129,692,490	153,341,760	63,458,370

出典：医療費分析ツール「FocusV3」 ※平成 30 年度は 2 期計画策定時。令和 4 年度は最終評価の直近値

イ. 入院

1人当たり医療費は、上位疾患が約100～200万円と高額です。医療費の構成割合では、悪性新生物（がん）を含む新生物＜腫瘍＞が最も高く、部位別では白血病が増加傾向となっています。また、64歳以下では大腸の一部位である直腸が、65歳以上では、気管、気管支及び肺、乳房の医療費が増加傾向にあります。

図表21 医療費の構成割合



出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表22 入院1人当たり医療費

(単位：円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新生物 <腫瘍>	1,620,345	1,554,716	1,606,423	1,736,690	1,769,526
循環器系の疾患	1,368,191	1,488,145	1,682,537	1,698,755	1,685,619
精神及び行動の障害	2,409,635	2,414,604	2,320,598	2,458,335	2,439,887
筋骨格系及び結合組織の疾患	1,236,038	1,367,733	1,473,228	1,397,570	1,465,980
呼吸器系の疾患	1,111,058	1,290,657	1,445,623	1,272,347	1,570,805
神経系の疾患	1,781,393	1,824,918	1,824,205	1,856,807	1,797,419
消化器系の疾患	641,216	550,525	581,265	585,980	622,318
損傷、中毒及びその他の外因の影響	998,022	1,080,526	1,157,113	1,156,410	1,129,649
尿路性器系の疾患	863,399	897,771	772,724	865,368	959,730
症状、徵候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	1,162,320	916,953	1,200,079	1,224,471	1,418,133

出典：医療費分析ツール「FocusV3」※令和4(2022)年度の医療費額上位10位を表示

図表 23 入院医療費の上位 5 位の疾病別状況 (単位 : 円)

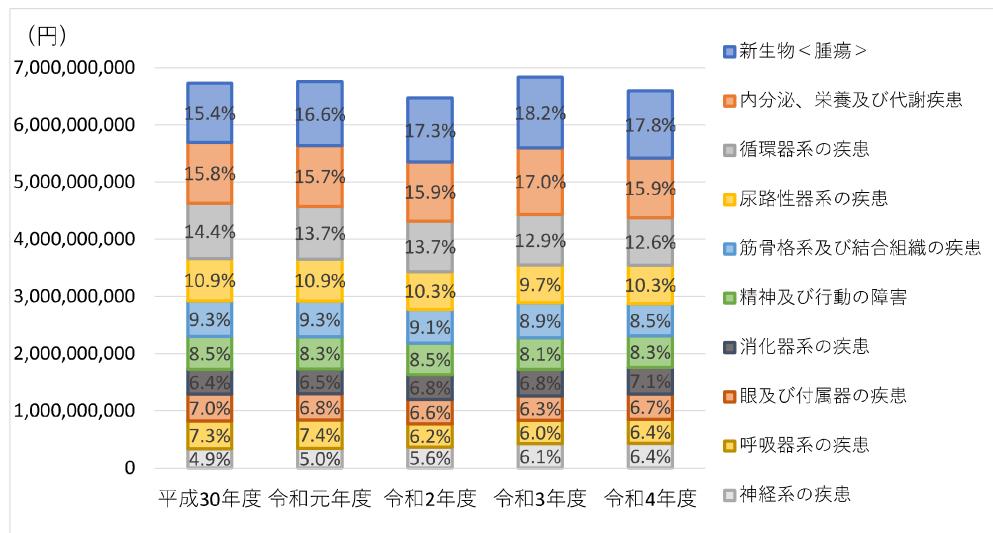
大分類	中分類別疾患	令和4年度-平成30年度			令和4年度		平成30年度	
		総計	0~64歳		総計	0~64歳		総計
			65歳以上	65歳以上		65歳以上	65歳以上	
	新生物 <腫瘍>	-63,364,020	-58,552,820	-4,811,200	1,228,051,230	178,739,380	1,049,311,850	1,291,415,250
	胃の悪性新生物 <腫瘍>	-35,488,410	3,624,360	-39,112,770	69,863,350	6,290,490	63,573,060	103,351,960
	結腸の悪性新生物 <腫瘍>	-4,942,150	-9,647,840	4,705,690	88,423,150	8,337,450	80,086,300	93,365,900
	直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 <腫瘍>	2,654,190	7,052,110	-4,397,920	63,516,860	9,473,610	54,073,250	63,992,670
	肝及び肝内胆管の悪性新生物 <腫瘍>	-9,293,090	-1,511,270	-7,781,820	23,705,070	3,386,470	20,318,500	32,998,160
	気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	343,450	-2,159,790	2,503,240	194,024,400	29,558,840	164,465,560	19,680,560
	乳房の悪性新生物 <腫瘍>	8,352,860	-1,534,620	9,887,480	58,953,800	19,50-970	39,448,880	50,600,540
	子宮の悪性新生物 <腫瘍>	-11,919,140	-14,567,210	2,648,070	21,451,920	5,103,740	16,946,180	33,371,060
	悪性リンパ腫	-29,014,020	-4,421,470	-24,592,550	81,451,830	11,100,280	70,361,560	113,465,850
	白血病	46,679,160	14,172,520	32,506,640	94,827,210	17,111,410	77,718,800	48,148,050
	その他の悪性新生物 <腫瘍>	5,115,000	-34,909,280	40,024,280	46,671,160	42,181,380	42,248,780	45,935,610
	良性新生物 <腫瘍> 及びその他の新生物 <腫瘍>	-35,851,870	-14,650,330	-21,201,540	67,131,580	26,690,790	40,440,890	102,983,550
	循環器系の疾患	-78,957,280	-75,090,920	-3,866,360	815,839,050	111,193,550	704,646,100	894,796,530
	高血圧性疾患	-2,016,570	-1,086,920	-929,650	5,297,430	0	5,297,430	7,314,000
	虚血性心疾患	-42,246,170	-22,051,980	-20,194,190	120,960,550	11,585,750	109,374,400	163,206,820
	その他の心疾患	-73,669,240	-55,545,980	-18,123,260	322,504,150	37,728,770	284,775,380	395,173,390
	くも膜下出血	-5,999,970	-4,115,930	-1,884,040	3,068,250	1,43,-580	1,633,110	3,368,260
	脳内出血	-5,870,290	-5,273,940	-596,350	30,370,710	6,716,690	23,654,020	35,241,000
	脳梗塞	21,597,020	8,563,330	13,033,690	165,292,090	26,968,810	138,323,280	143,695,070
	脳動脈硬化(症)	0	0	0	0	0	0	0
	その他の脳血管疾患	-21,016,200	-2,177,060	-18,839,140	34,816,200	7,701,600	27,114,800	55,832,400
	動脈硬化(症)	-4,218,350	1,298,900	-5,517,250	5,309,260	1,298,900	4,010,360	9,527,810
	低血圧(症)	-296,350	-144,280	-152,070	0	0	0	296,350
	その他の循環器系の疾患	54,778,840	5,442,940	49,335,900	128,220,870	17,758,450	110,462,420	73,142,030
	精神及び行動の障害	-111,720,720	-84,189,300	-27,531,420	739,759,070	507,138,720	232,620,350	851,479,790
	血管性及び詳細不明の認知症	-9,844,070	25,670	-9,869,740	13,947,-80	4,345,-80	9,602,000	23,791,250
	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	-8,617,630	-683,650	-7,933,980	27,609,560	9,492,420	18,117,240	35,227,290
	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	-40,482,950	-34,477,670	-6,005,280	396,200,570	300,443,730	95,156,840	436,683,220
	気分(感情) 障害(躁うつ病を含む)	-35,026,410	-32,284,120	-2,742,290	115,958,900	51,958,200	64,000,700	15,995,310
	神経性生障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	-2,179,980	4,865,750	-7,045,730	41,037,740	31,423,570	12,614,170	46,217,720
	知的障害(精神遲滞)	313,240	313,240	0	572,360	572,360	0	259,120
	その他の精神及び行動の障害	-15,882,920	-21,948,520	6,065,600	141,432,560	109,303,260	32,129,400	157,315,580
	内分泌、栄養及び代謝疾患	-66,390,200	-70,785,350	4,395,150	84,170,320	30,809,390	53,360,190	153,966,520
	甲状腺障害	-1,634,010	-3,029,370	1,395,360	3,467,-10	452,990	3,014,120	5,101,120
	糖尿病	-17,418,390	-10,855,590	-6,562,800	13,808,010	11,358,980	29,49,030	61,226,400
	脂質異常症	328,380	-63,180	391,560	3,003,960	280,350	2,743,610	2,675,580
	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	-47,666,180	-56,837,210	9,171,030	33,891,240	15,737,070	18,154,170	81,557,420
	筋骨格系及び結合組織の疾患	94,707,940	12,765,530	81,942,410	564,402,240	95,302,630	469,099,610	469,694,300
	炎症性多発性関節障害	-7,419,240	-1,610,690	-5,808,550	18,382,360	2,215,750	16,166,610	25,901,800
	関節症	41,664,390	11,103,800	30,560,590	196,314,100	20,820,740	175,493,360	154,649,710
	脊椎障害(脊椎症を含む)	23,259,410	2,005,340	21,254,070	141,691,070	22,576,-80	119,114,890	118,431,660
	椎間板障害	2,951,120	-2,027,960	4,979,080	15,636,890	4,465,780	11,171,110	17,685,770
	頸腕症候群	0	0	0	0	0	0	0
	腰痛症及び坐骨神経痛	-4,837,860	891,940	-5,729,800	7,511,750	2,787,180	4,724,370	12,349,610
	その他の脊柱障害	10,992,140	6,154,250	4,837,890	27,515,-50	6,544,650	29,970,500	16,523,010
	肩の障害	672,720	534,850	137,870	4,563,910	646,350	3,917,520	3,891,250
	骨の密度及び構造の障害	10,870,080	45,000	10,825,080	32,910,400	3,480,220	29,330,180	22,340,320
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	16,555,180	-4,331,000	20,886,180	119,876,550	31,765,780	88,110,770	103,321,370

出典 : 医療費分析ツール「FocusV3」 ※平成 30 年度は 2 期計画策定時。令和 4 年度は最終評価の直近値

ウ. 入院外

1人当たり医療費は、入院と比較すると1/4程度以下となっています。医療費の構成割合では、悪性新生物（がん）を含む、新生物＜腫瘍＞が最も高く、65歳以上の医療費が増加しています。また、1人当たり医療費では、人工透析が必要となる腎不全などの尿路性器系の疾患が新生物＜腫瘍＞に続き2位となっています。

図表24 医療費の構成割合



出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表25 入院外 1人当たり医療費 (単位：円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新生物＜腫瘍＞	285,754	304,439	316,945	336,003	320,748
内分泌、栄養及び代謝疾患	117,254	119,661	118,493	128,913	119,674
循環器系の疾患	105,189	104,502	102,763	100,860	97,086
尿路性器系の疾患	215,187	225,398	214,671	208,450	215,958
筋骨格系及び結合組織の疾患	66,787	68,965	67,496	67,634	64,538
精神及び行動の障害	172,219	174,308	168,207	162,160	160,723
消化器系の疾患	57,297	61,220	66,015	66,000	68,556
眼及び付属器の疾患	39,529	39,198	38,897	38,305	39,353
呼吸器系の疾患	42,789	46,475	58,275	60,519	55,617
神経系の疾患	100,371	106,265	113,367	125,946	127,431

出典：医療費分析ツール「FocusV3」※令和4(2022)年度の医療費額上位10位を表示

図表 26 入院外医療費の上位 5 位の疾病別状況 (単位 : 円)

大分類	中分類別疾患	令和4年度-平成30年度			令和4年度		平成30年度	
		総計			総計			0~64歳
			0~64歳	65歳以上		0~64歳	65歳以上	
新生物 <腫瘍>	133,830,590	3,490,740	130,339,850	11,174,259,980	207,686,360	96,657,3,620	1,040,429,390	204,195,620
胃の悪性新生物 <腫瘍>	29,765,560	10,555,910	19,209,650	61,543,780	13,835,890	47,707,890	31,776,220	3,273,980
結腸の悪性新生物 <腫瘍>	-21,791,920	-9,778,420	-12,013,500	45,955,900	7,868,700	38,086,900	67,747,520	17,547,120
直腸 S 状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 <腫瘍>	-4,271,320	54,660	-4,325,980	33,557,540	4,888,270	28,719,370	37,328,560	4,783,510
肝及び肝内胆管の悪性新生物 <腫瘍>	23,503,840	283,730	23,220,110	35,004,990	1,374,620	33,630,370	11,591,150	1,090,890
気管、気管支及び肺の悪性新生物 <腫瘍>	4,384,090	-17,917,500	22,301,590	20,457,550	11,211,530	191,243,020	193,3,3,460	29,132,030
乳房の悪性新生物 <腫瘍>	-614,610	5,643,340	-6,257,950	181,593,240	60,582,580	121,010,860	182,207,850	54,939,240
子宮の悪性新生物 <腫瘍>	3,725,310	-550,740	4,276,050	10,736,960	3,624,290	6,912,570	7,311,650	4,375,030
悪性リンパ腫	22,913,630	4,802,820	18,110,810	55,213,040	8,420,520	46,792,220	32,299,410	3,617,700
白血病	6,289,480	2,572,080	3,717,400	42,114,340	9,067,790	33,047,150	35,374,860	6,495,110
その他の悪性新生物 <腫瘍>	65,780,830	5,047,940	60,732,890	43,829,540	63,387,820	37,489,620	37,259,810	58,339,880
良性新生物 <腫瘍> 及びその他の新生物 <腫瘍>	4,145,700	2,776,920	1,368,780	67,798,200	23,271,950	44,526,250	63,652,500	20,495,030
循環器系の疾患	-141,169,480	-48,394,460	-92,775,020	828,042,970	132,995,050	695,107,830	969,212,400	181,329,560
高血圧性疾患	-100,842,140	-23,958,000	-76,884,140	394,225,190	64,580,450	329,644,740	495,367,330	88,538,450
虚血性心疾患	-29,404,410	-6,635,860	-22,768,550	79,525,280	10,681,950	68,840,330	103,929,690	17,320,810
その他の心疾患	-5,920,260	-15,186,610	9,266,350	285,646,170	44,705,570	240,940,500	291,566,430	59,892,180
くも膜下出血	-266,930	-226,770	-40,160	298,460	57,810	240,650	565,390	288,580
脳内出血	30,010	-46,130	76,140	712,270	91,430	620,840	682,260	137,560
脳梗塞	-5,964,260	-1,500,380	-4,463,880	24,489,270	3,519,630	20,969,590	30,453,480	5,020,010
脳動脈硬化（症）	-28,210	0	-28,210	0	0	0	28,210	0
その他の脳血管疾患	546,540	-183,930	730,470	9,357,220	830,970	8,526,250	8,910,680	1,014,900
動脈硬化（症）	-3,177,790	-720,890	-2,456,900	5,069,310	327,520	4,741,790	8,247,100	1,044,410
低血圧（症）	905,000	1,098,150	-193,150	1,321,340	1,277,510	43,380	416,390	179,360
その他の循環器系の疾患	2,952,970	-1,034,040	3,987,010	27,398,410	6,859,250	20,539,160	24,145,440	7,893,290
精神及び行動の障害	-26,159,500	-13,916,150	-12,243,350	495,823,190	395,536,010	99,287,180	521,982,690	410,452,160
血管性及び詳細不明の認知症	2,866,710	-181,880	3,048,590	5,580,240	0	5,580,240	2,713,530	181,880
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	-2,427,790	-1,140,510	-1,287,280	4,839,740	2,100,940	2,738,800	7,287,530	3,241,450
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	-23,256,070	-23,594,980	338,910	200,959,050	175,615,800	25,343,250	224,215,120	199,210,760
気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	-13,680,820	273,780	-13,954,600	203,196,390	146,959,810	56,236,520	215,9,210	146,686,090
神経性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	4,397,640	4,480,590	-82,950	38,513,990	30,119,460	8,361,130	31,116,350	25,668,870
知的障害（精神遲滞）	-1,766,740	-1,747,500	-19,240	649,240	649,240	0	2,415,980	2,396,740
その他の精神及び行動の障害	7,707,570	7,994,350	-286,780	42,054,380	41,060,700	1,023,840	31,376,810	33,066,350
内分泌、栄養及び代謝疾患	-16,556,520	-1,108,960	-15,447,560	1,048,582,880	233,512,520	815,070,360	1,065,139,400	234,621,480
甲状腺障害	4,800,160	-399,510	5,199,670	59,447,850	17,057,280	42,390,570	54,647,690	17,456,690
糖尿病	-9,813,860	11,884,370	-21,698,230	589,458,110	137,513,070	(51,915,010	599,271,870	125,658,700
脂質異常症	-67,887,050	-15,276,850	-52,610,200	308,311,820	55,781,720	252,532,100	376,700,870	71,058,570
その他の内分泌、栄養及び代謝障害	56,344,230	2,683,030	53,661,200	91,363,00	23,190,950	68,232,590	35,318,870	20,447,520
筋骨格系及び結合組織の疾患	-63,235,560	-27,519,910	-35,715,650	563,222,890	135,48,-190	427,738,700	625,458,450	163,004,100
炎症性多発性関節障害	-14,477,330	-17,774,800	3,297,470	140,081,270	40,563,720	99,517,550	154,558,600	58,338,520
関節症	-19,346,740	-2,980,430	-16,366,310	89,147,270	16,10,-230	73,043,140	106,394,010	19,084,560
脊椎障害（脊椎症を含む）	-26,365,170	-2,770,740	-23,594,430	71,737,360	13,326,280	58,047,080	97,738,530	16,097,020
椎間板障害	-135,430	-40,070	-95,360	9,919,230	5,172,960	4,776,270	11,384,660	5,213,030
頸腕症候群	-3,090,410	-935,610	-2,154,800	6,369,880	2,526,480	3,843,400	9,400,290	3,462,090
腰痛症及び坐骨神経痛	-6,555,530	-1,036,790	-5,518,740	24,396,060	8,72,-990	15,671,090	30,951,610	9,761,780
その他の脊柱障害	229,010	-88,880	317,890	4,521,420	1,322,-280	3,199,240	4,792,410	1,411,160
肩の障害	-3,779,940	118,710	-3,898,650	19,297,510	5,927,750	13,369,320	23,377,610	5,809,040
骨の密度及び構造の障害	-3,582,200	-1,656,110	-1,926,090	129,498,540	14,809,350	11,689,290	133,390,840	16,465,460
その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	13,868,180	-355,190	14,223,370	68,568,070	27,006,350	41,581,720	54,719,890	27,361,540

出典：医療費分析ツール「FocusV3」 ※平成 30 年度は 2 期計画策定時。令和 4 年度は最終評価の直近値

【コラム 1】 医療保険制度について

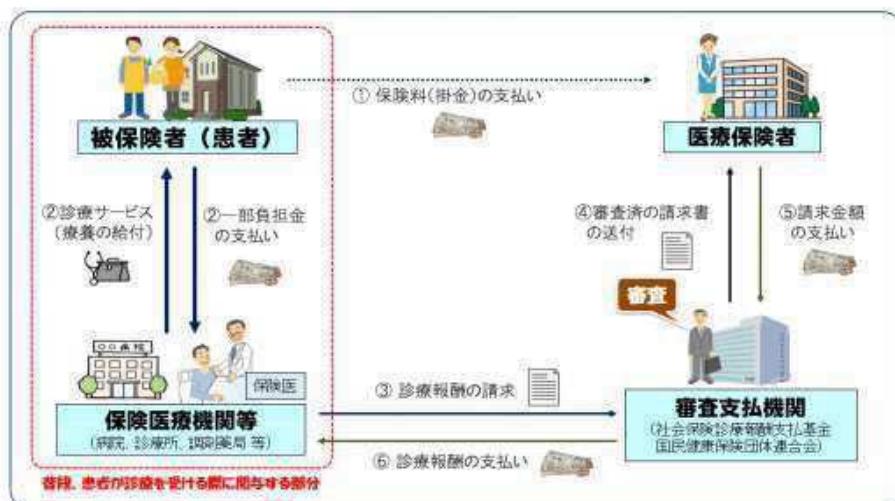
日本は、国民皆保険制度で、安心・安全な暮らしを保障しています。

【日本の国民皆保険制度の特徴】

- ①国民全員を公的医療保険で保障
- ②医療機関を自由に選べる
- ③安い医療費で高度な医療
- ④社会保険方式を基本としつつ、皆保険を維持するため、公費を投入

保険診療の流れ

保険診療における全体の流れについては、以下のフローチャートのとおり。



出典：厚生労働省ホームページ「我が国の医療保険について」から抜粋

【コラム 2】

国保データベース（KDB）システムにおける最大医療資源の考え方

国保データベース（KDB）システムでは、主傷病名を「最大医療資源」（医療のレセプトデータから最も医療資源（診療行為、医薬品、特定器材）を要したもの）の考え方に基づき決定し、一部の傷病分析に採用しています。最大医療資源傷病名により傷病分析を行うことで、地域において医療費負担の割合の大きい疾病を明らかにし、原因を究明するとともに保健事業のターゲットを絞ることが可能となります。

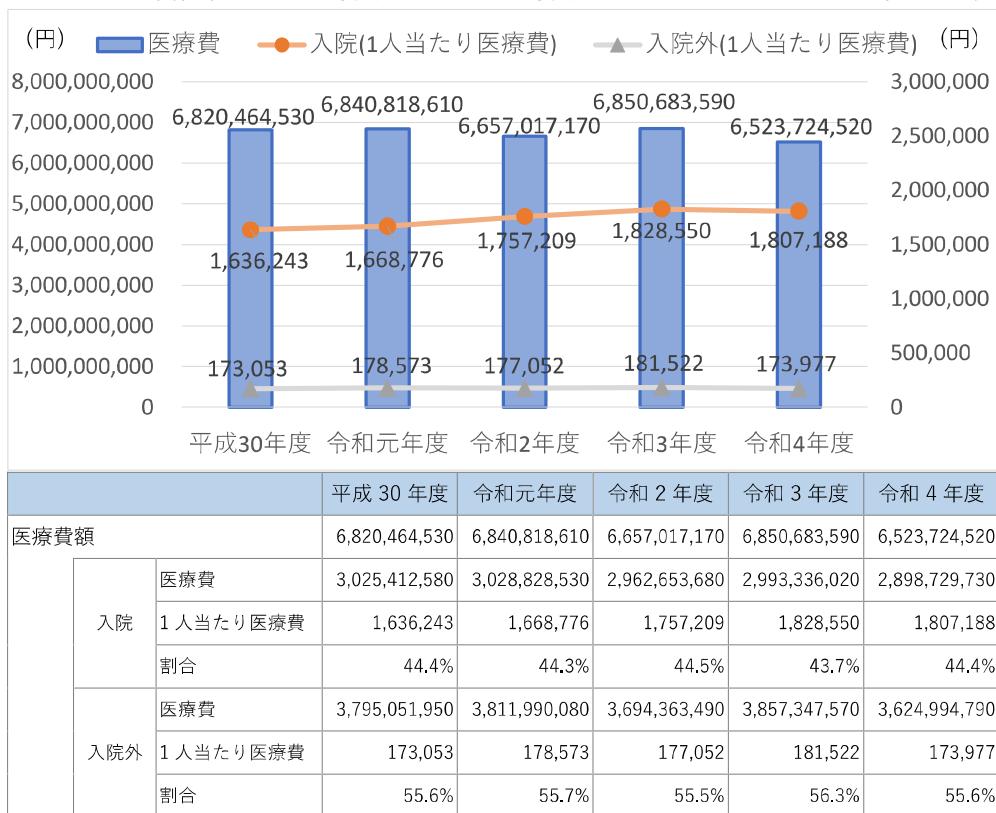
最大医療資源傷病名の決定方法

当月処理にて医科と調剤のレセプトが紐付けられた場合、点数を合算します。なお、紐付けられない場合は、医科レセプトの点数のみ使用します。

④ 生活習慣病にかかる医療費状況

生活習慣病の医療費をみると、65 億円前後で推移しています。悪性新生物（がん）の医療費が入院・入院外ともに高くなっています。生活習慣病の主な疾患である高血圧症・脂質異常症・糖尿病は、入院外の医療費が高くなっています。

図表 27 生活習慣病にかかる医療費と1人当たり医療費 (単位：円)



出典：医療費分析ツール「FocusV3」

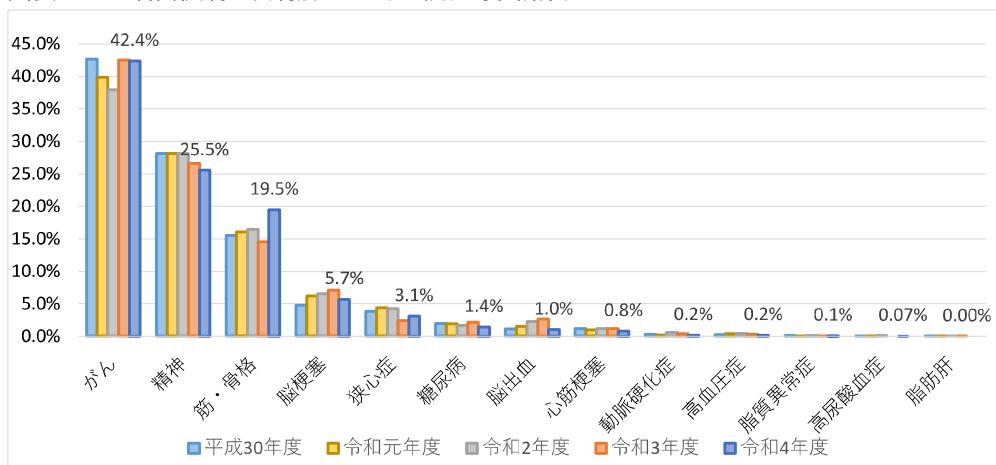
図表 28 生活習慣病の疾病別にかかる入院医療費

(単位 : 円)

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
がん	1,291,415,250	1,208,014,090	1,124,496,270	1,272,994,070	1,228,051,230
精神	851,479,790	854,525,010	834,326,630	795,451,460	739,759,070
筋・骨格	469,694,300	486,912,900	487,638,430	434,644,260	564,402,240
脳梗塞	143,695,070	188,922,250	195,097,070	211,287,320	165,292,090
狭心症	116,088,980	133,875,280	127,502,870	73,134,470	90,342,010
糖尿病	59,704,140	58,821,330	49,722,570	65,149,000	41,710,840
脳出血	36,241,000	45,966,480	68,178,590	79,645,240	30,370,710
心筋梗塞	36,852,190	30,169,540	36,632,350	36,429,680	23,126,850
動脈硬化症	9,527,610	7,147,890	16,696,020	12,719,860	5,309,260
高血圧症	7,314,000	11,238,570	13,776,460	9,131,130	5,297,430
脂質異常症	2,675,580	2,307,580	4,649,830	1,516,220	3,003,960
高尿酸血症	720	25,870	2,850,300	0	2,064,040
脂肪肝	723,950	901,740	1,086,290	1,233,310	0
合計	3,025,412,580	3,028,828,530	2,962,653,680	2,993,336,020	2,898,729,730

出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表 29 生活習慣病の疾病別にかかる入院医療費割合



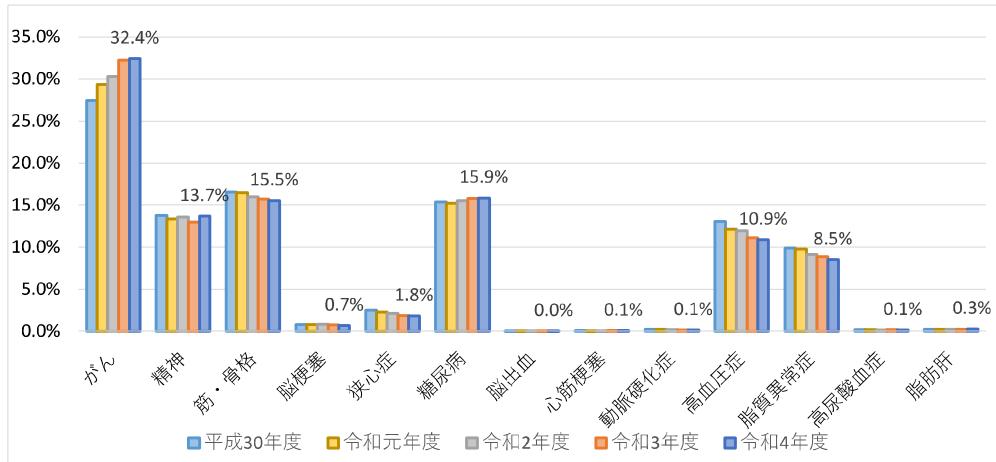
出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表 30 生活習慣病の疾病別にかかる入院外医療費 (単位 : 円)

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
がん	1,040,429,390	1,118,508,660	1,119,448,520	1,244,217,740	1,174,259,980
精神	521,982,690	508,539,380	501,200,960	501,249,680	495,823,190
筋・骨格	626,458,450	627,307,370	590,186,740	606,067,200	563,222,890
脳梗塞	30,453,480	30,996,100	30,248,390	28,846,400	24,489,220
狭心症	94,636,900	85,589,110	77,514,700	71,670,640	66,520,020
糖尿病	583,377,560	578,592,170	573,951,290	608,121,970	574,697,850
脳出血	725,280	1,087,930	1,165,830	768,550	712,270
心筋梗塞	2,885,290	2,295,180	2,106,030	3,651,790	2,396,890
動脈硬化症	8,247,100	8,845,220	6,342,830	6,084,880	5,069,310
高血圧症	495,067,330	462,875,800	440,197,130	427,553,660	394,225,190
脂質異常症	376,200,870	372,981,210	338,724,610	342,487,220	308,313,820
高尿酸血症	6,526,480	6,575,680	5,764,930	7,209,840	5,259,490
脂肪肝	8,061,130	7,796,270	7,511,530	9,418,000	10,004,670
合計	3,795,051,950	3,811,990,080	3,694,363,490	3,857,347,570	3,624,994,790

出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表 31 生活習慣病の疾病別にかかる入院外医療費割合

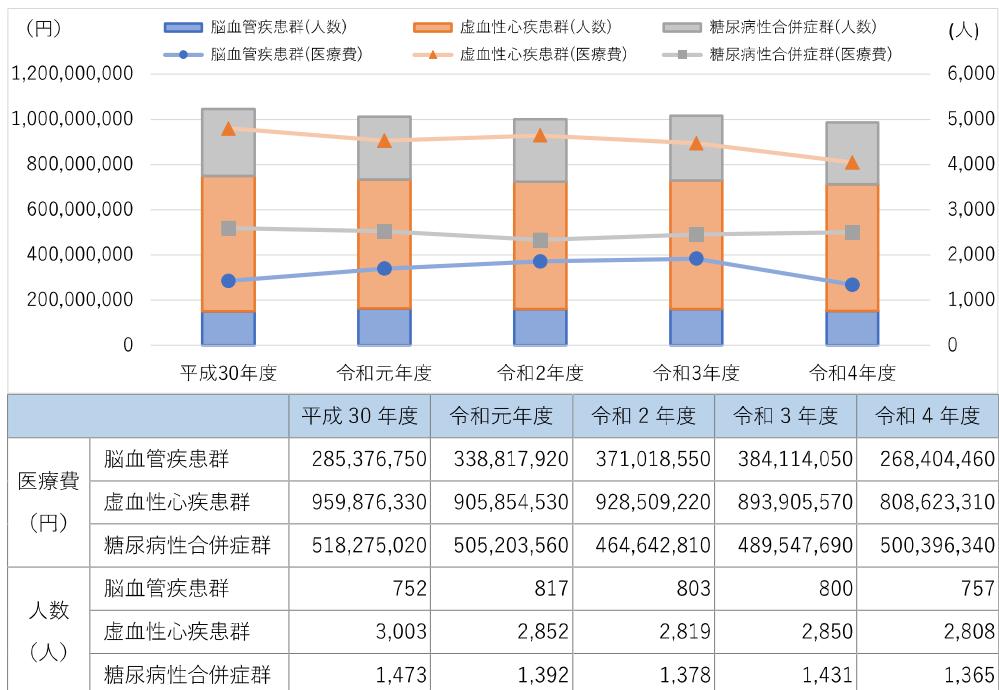


出典：医療費分析ツール「FocusV3」

⑤ 重症化疾患群にかかる医療費状況

生活習慣病の主な重症化疾患である脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性合併症の医療費の総計は、計画策定期と比較するといずれも減少しています。しかし、性別・年代別にみると脳血管疾患群の65歳以上の女性では増加しています。

図表32 重症化疾患群の医療費と人数の推移



出典：医療費分析ツール「FocusV3」

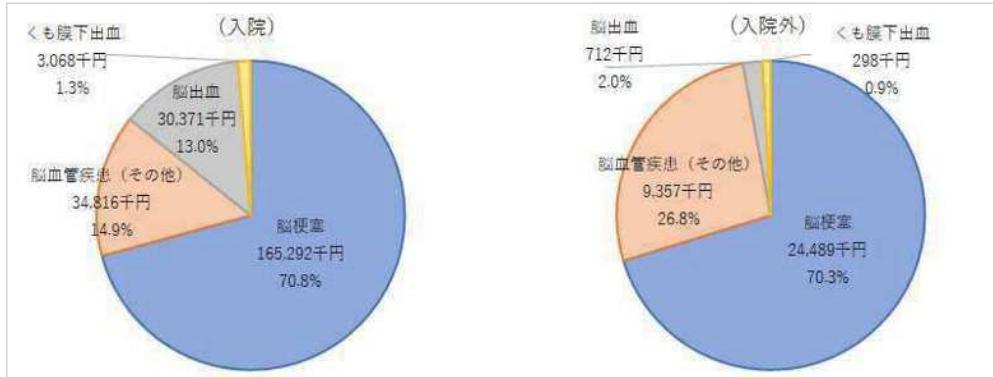
図表33 重症化疾患群の医療費

(単位：円)

		脳血管疾患群			虚血性心疾患群			糖尿病性合併症群		
		令和4-平成30年度	令和4年度	平成30年度	令和4-平成30年度	令和4年度	平成30年度	令和4-平成30年度	令和4年度	平成30年度
男性	0~64歳	-4,478,330	28,977,270	33,455,600	-77,440,130	71,742,840	149,182,970	2,364,130	147,436,530	145,072,400
	65歳~	-38,122,480	136,483,780	174,606,260	-26,376,040	481,909,200	508,285,240	-13,946,440	189,303,840	203,250,280
	合計	-42,600,810	165,461,050	208,061,860	-103,815,170	553,652,040	657,468,210	-11,582,310	336,740,370	348,322,680
女性	0~64歳	-482,480	18,344,250	18,826,730	-21,993,240	32,949,260	54,942,500	-1,411,260	55,365,700	56,776,960
	65歳~	26,111,000	84,599,160	58,488,160	-25,443,610	222,022,010	247,465,620	-4,885,110	108,290,270	113,175,380
	合計	25,628,520	102,943,410	77,314,890	-47,436,850	254,971,270	302,408,120	-6,296,370	163,655,970	169,952,340
総計		-16,972,290	268,404,460	285,376,750	-151,253,020	808,623,310	959,876,330	-17,878,680	500,396,340	518,275,020

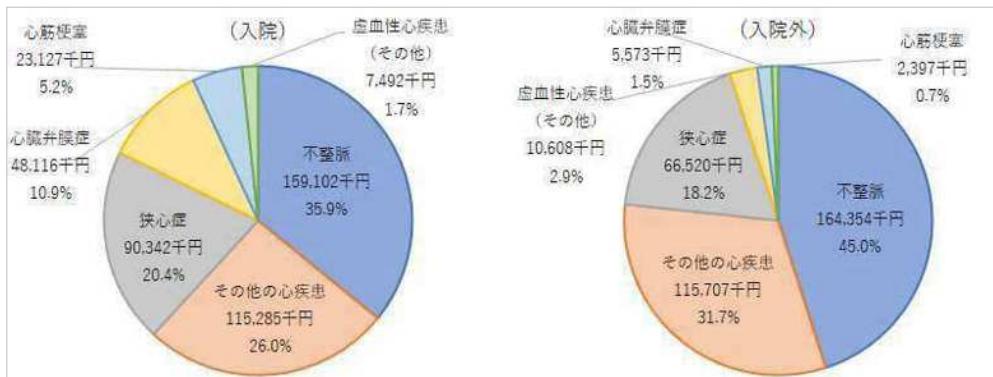
出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表 34 脳血管疾患群の医療費



出典：医療費分析ツール「FocusV3」（令和4(2022)年度）

図表 35 虚血性心疾患群の医療費



出典：医療費分析ツール「FocusV3」（令和4(2022)年度）

図表 36 糖尿病性合併症群の医療費



出典：医療費分析ツール「FocusV3」（令和4(2022)年度）

(3) 人工透析患者の状況

令和 4 年度の人工透析患者数は 145 人、医療費は約 7 億 8,000 万円であり、1 人当たり医療費は約 540 万円となっています。

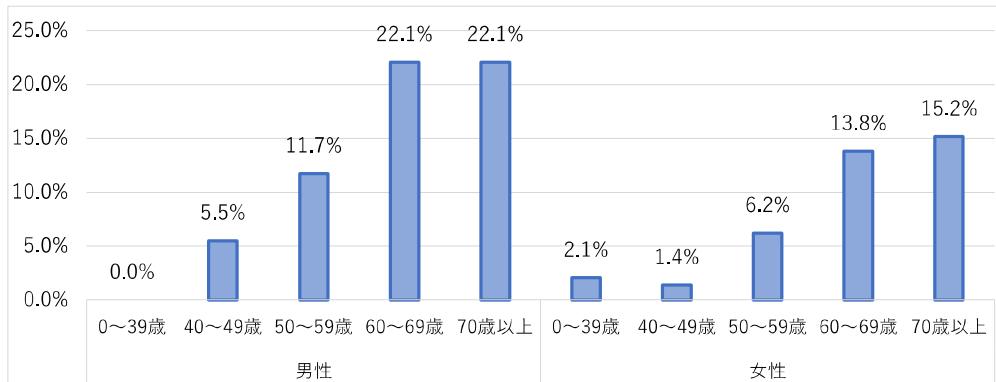
新規人工透析患者の割合は令和 2 年度で増加し、そこから減少しています。令和 4 年度では平成 30 年度に比べ 2.1% 減少し 21.4% となっています。

図表 37 人工透析患者の状況

年度	患者数 (人)	医療費 (円)	1 人当たり医療費 (円)
平成 30 年度	149	749,092,020	5,027,463
令和元年度	138	770,561,810	5,583,781
令和 2 年度	142	746,860,350	5,259,580
令和 3 年度	148	847,860,230	5,728,785
令和 4 年度	145	785,423,810	5,416,716

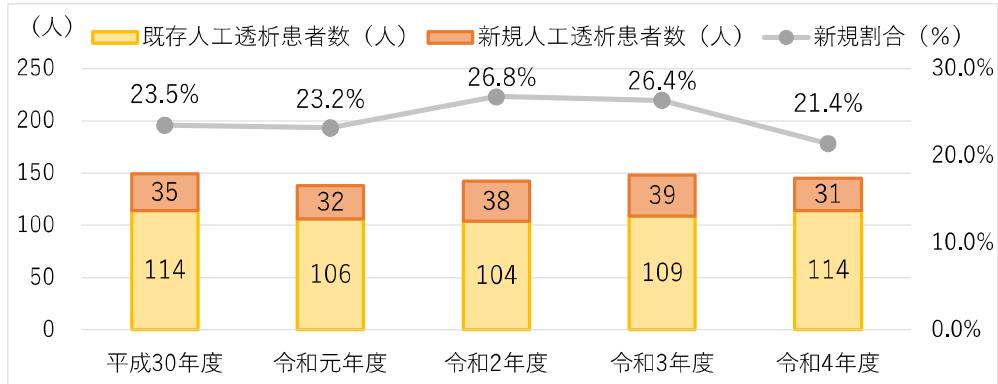
出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表 38 人工透析患者の性別・年代別状況



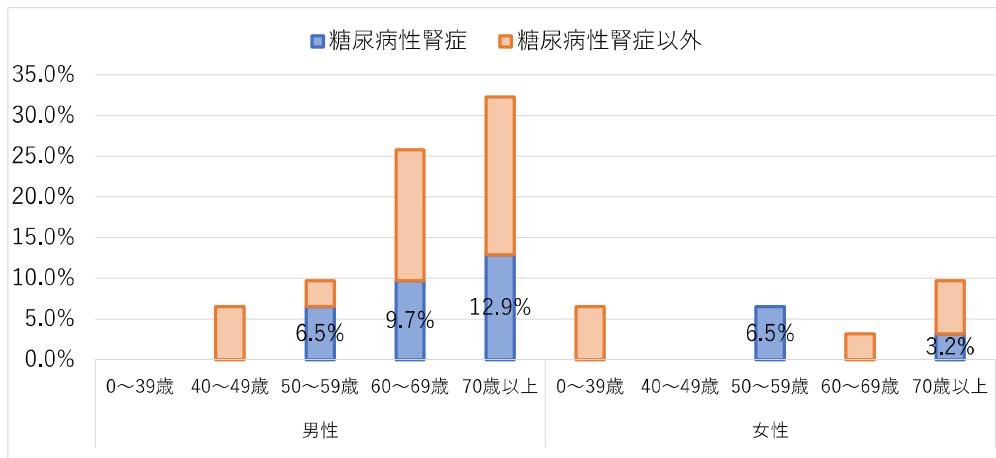
出典：医療費分析ツール「FocusV3」（令和 4(2022)年度）

図表 39 人工透析患者の新規患者の状況



出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表 40 新規人工透析導入者の糖尿病性腎症受療割合



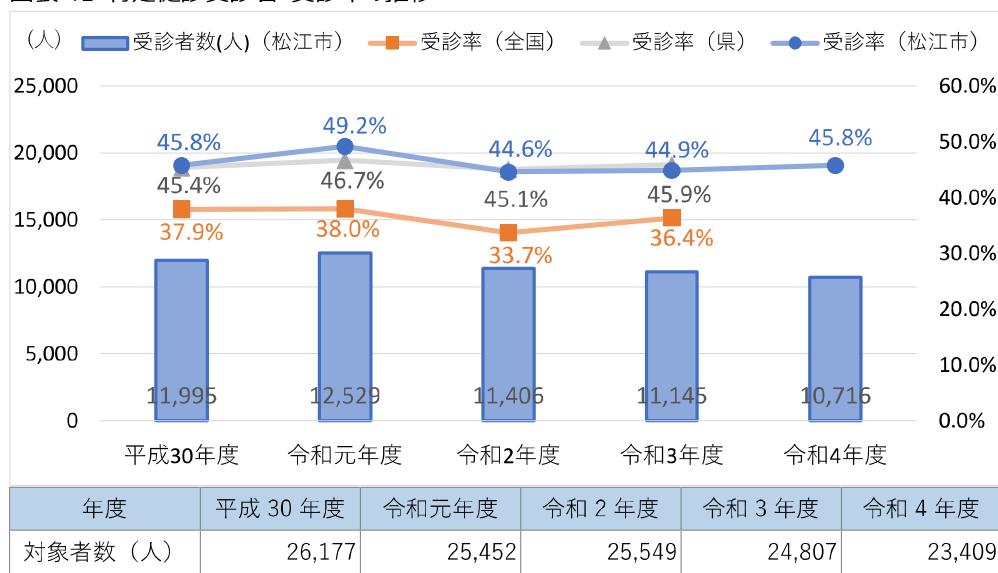
出典：医療費分析ツール「FocusV3」※性別・年代別糖尿病性腎症患者数/新規人工透析患者数で算出

(4) 特定健診の実施状況

① 特定健診受診者・受診率の推移

特定健診受診率は令和2年度に減少しましたが、令和4年度には45.8%と増加しています。

図表41 特定健診受診者・受診率の推移



出典：特定健診・特定保健指導に係る法定報告集計結果（島根県国保連合会）

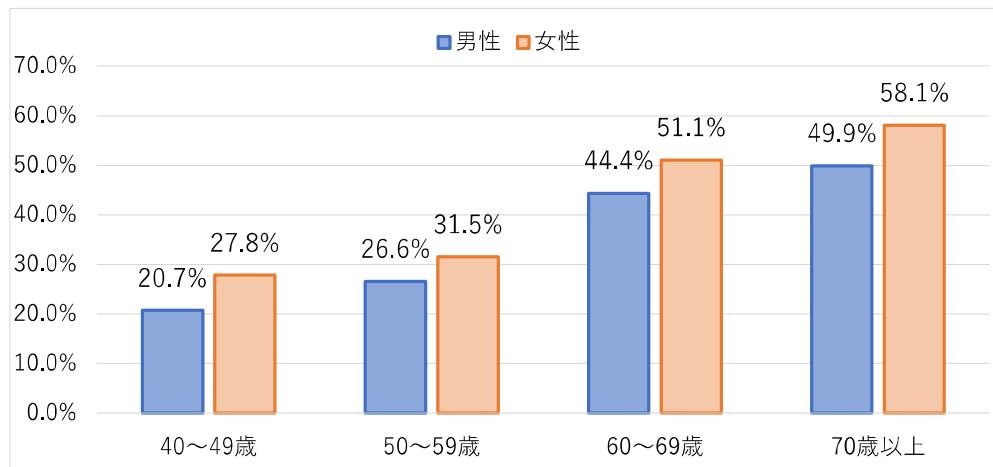
（全国・県は、市町村国保特定健康診査等実施状況 当該年度速報値（国民健康保険中央会）の数値）

② 年齢階層別の受診率と推移

年齢・性別の受診率をみると、年齢が上がるに従い受診率が高くなっています。また、女性の受診率が男性と比較して高くなっています。

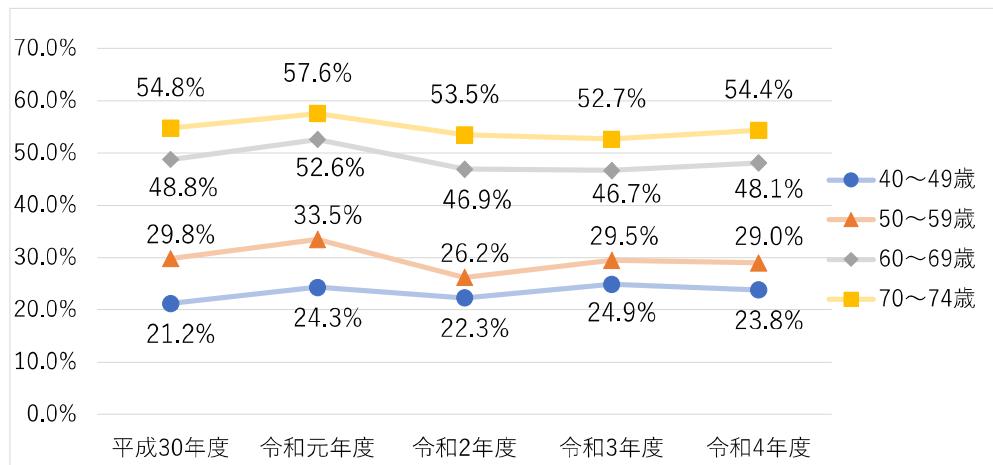
すべての年齢階層において、令和2年度にかけて受診率は下降していますが、令和4年度には上昇しています。平成30年度から令和4年度にかけての増加・減少幅は、40歳代では2.6%増加し、70歳代では0.4%減少しています。

図表42 年齢階層別性別受診率



出典：特定健診・特定保健指導に係る法定報告集計結果（島根県国保連合会）（令和4(2022)年度）

図表43 年齢階層別の受診率の推移



出典：特定健診・特定保健指導に係る法定報告集計結果（島根県国保連合会）

③ 特定健診受診結果

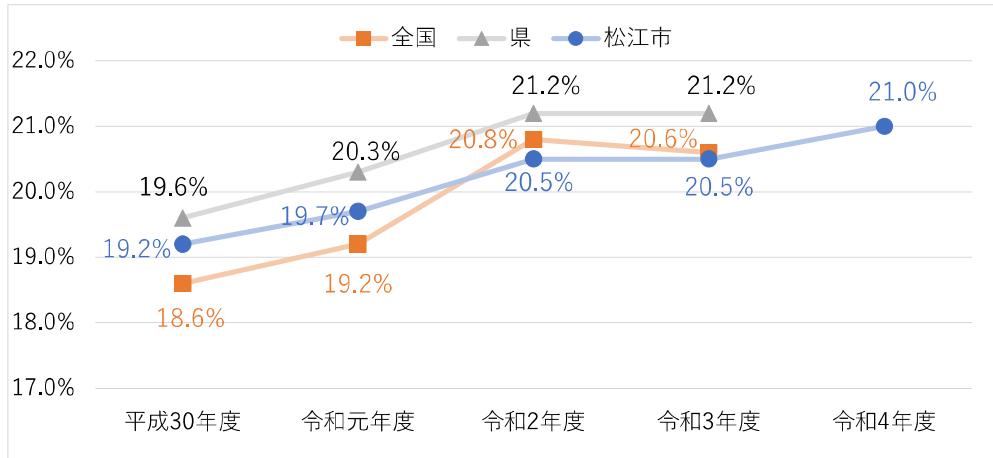
ア. メタボリックシンドロームの状況

(ア)性別・年代別該当状況

メタボリックシンドロームで該当者の割合は、令和2年度以降で全国、県よりも低い状況にあります。

該当・予備群とも該当する人は、女性よりも男性が多く、また、男女ともに60歳以上で判定される人が多くなっています。

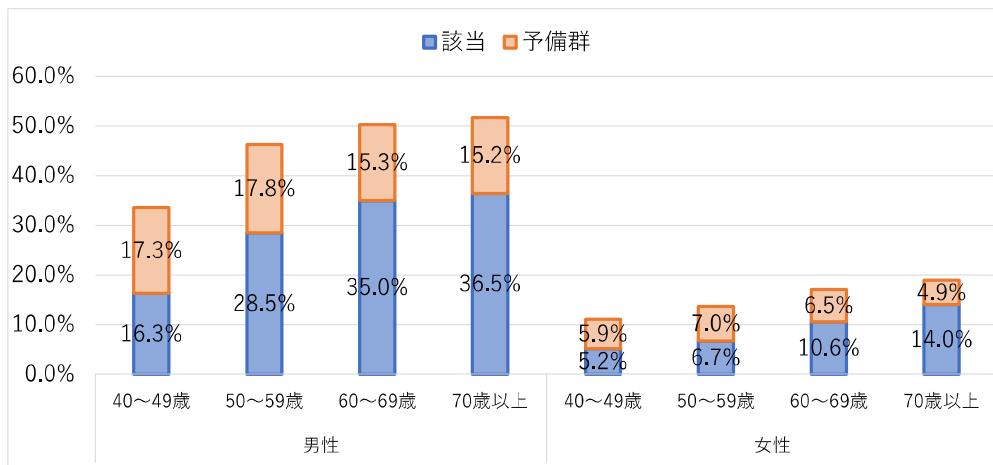
図表44 メタボリックシンドローム該当者の割合(国・県比較)



出典：特定健診・特定保健指導に係る法定報告集計結果（島根県国保連合会）

（全国・県は、市町村国保特定健康診査等実施状況 当該年度速報値（国民健康保険中央会）の数値）

図表45 メタボリックシンドローム 性別・年代別状況（令和4年度）



出典：特定健診・特定保健指導に係る法定報告集計結果（島根県国保連合会）

(イ)該当となった健診項目

メタボリックシンドローム該当者は、血圧・脂質・血糖のすべての項目に該当する割合が高く、予備群は血圧による判定が多くなっています。

図表 46 メタボリックシンドローム判定区分と健診結果

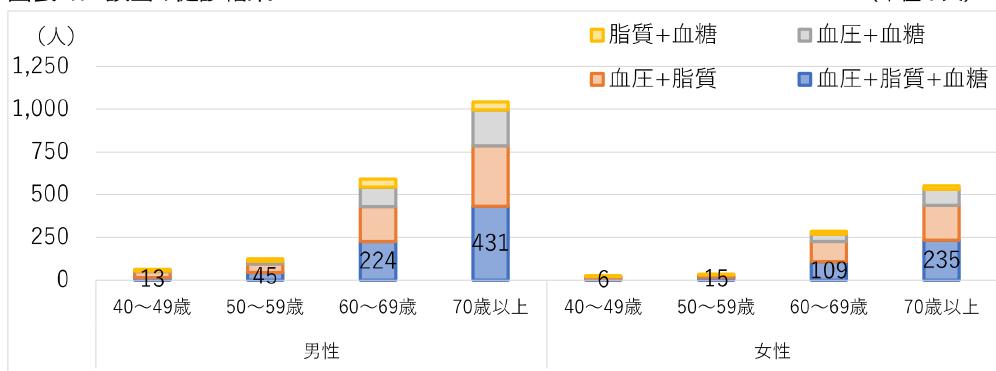
(単位：人)

	該当			予備群		
		男性	女性		男性	女性
血圧+脂質+血糖	1,073	709	364			
血圧+脂質	986	647	339			
血圧+血糖	488	342	146			
脂質+血糖	158	112	46			
血圧				746	509	237
脂質				250	160	90
血糖				99	60	39

出典：医療費分析ツール「FocusV3」（令和4(2022)年度）

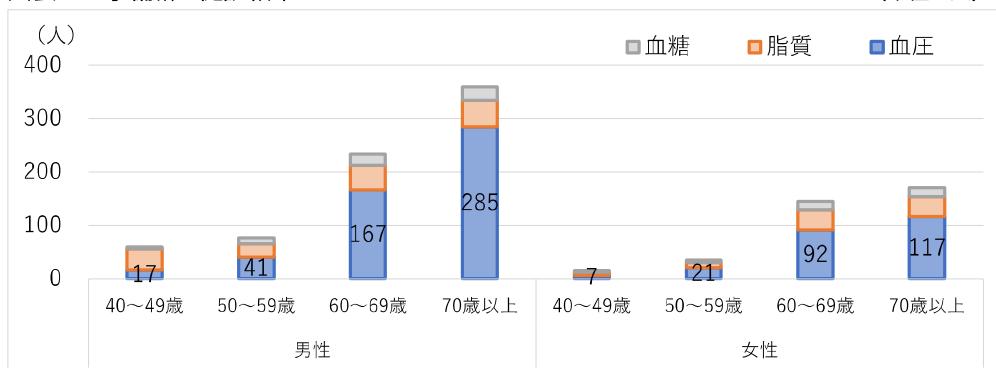
図表 47 該当の健診結果

(単位：人)



図表 48 予備群の健診結果

(単位：人)



出典：医療費分析ツール「FocusV3」（令和4(2022)年度）

イ. 特定健診結果の状況

(ア)高血圧・脂質異常症・糖尿病の有病状況

高血圧と脂質異常症の有病者は、特定健診受診者の半数を占めています。また男女ともに60歳以上で有病者と判定される割合が高くなっています。

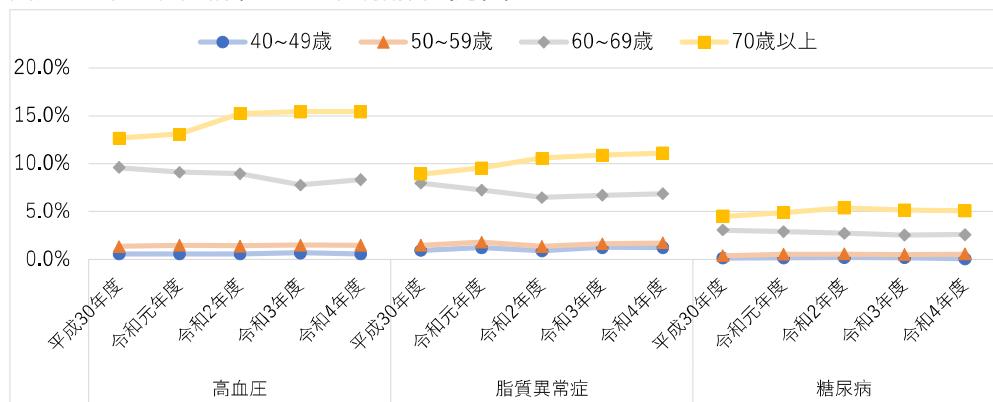
図表 49 特定健診結果からみた有病割合

(単位：人)

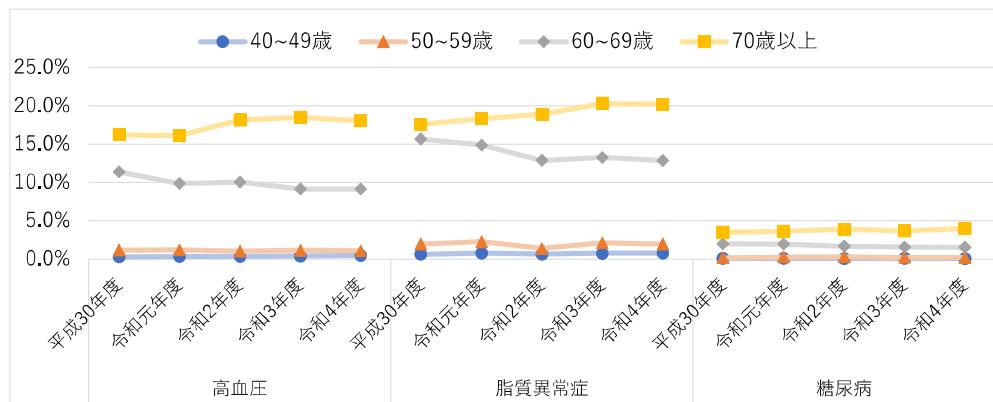
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	人数	割合								
高血圧	7,037	53.2%	7,104	51.7%	6,724	55.3%	6,816	54.5%	6,656	54.5%
脂質異常症	7,274	55.0%	7,700	56.0%	6,399	52.6%	7,101	56.8%	6,930	56.7%
糖尿病	1,818	13.7%	1,978	14.4%	1,769	14.5%	1,730	13.8%	1,709	14.0%
特定健診受診者数	13,227		13,748		12,161		12,495		12,219	

出典：松江市保健衛生統計書

図表 50 特定健診結果からみた有病割合（男性）



図表 51 特定健診結果からみた有病割合（女性）

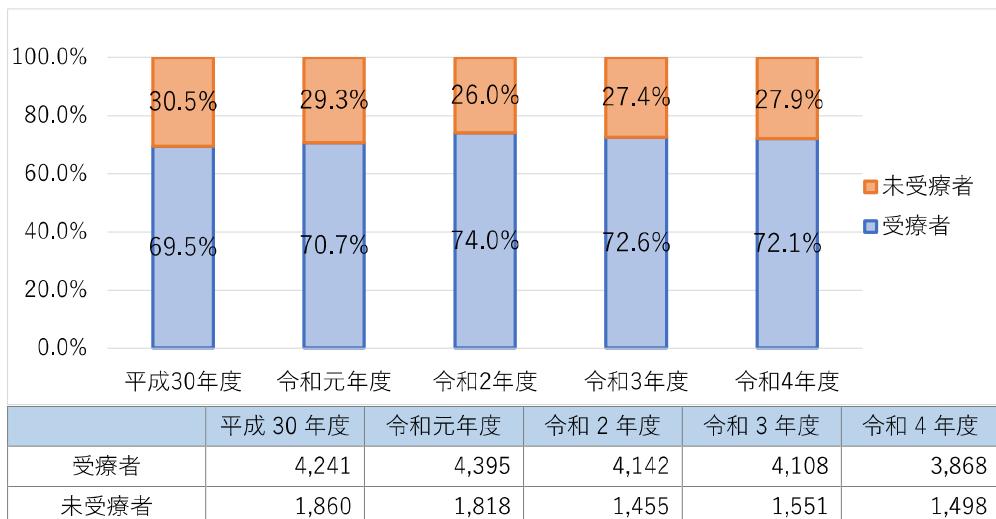


出典：松江市健康推進課で算出 性別・年代別の有病割合 = 各有病者数/特定健診受診者数

(イ) 生活習慣病リスク者の状況

生活習慣病リスク者の受療状況は年齢が高いほど受療割合が高くなっています。基礎疾患の受療割合は、7割を超えますが、3割が未受療となっています。

図表 52 生活習慣病リスク者の受療状況（基礎疾患）



出典：医療費分析ツール「FocusV3」 単位：（人）（受療の確認は各年度（4月～3月）診療情報を抽出し実施）

図表 53 生活習慣病リスク者の受療状況（全体）

年齢区分	リスク者数 (人)		受療者数 (人)		受療割合		医療費 (円)
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
40～49 歳	177	117	60	63	44	19	35.6% 37.6% 31.7% 21,640,630
50～59 歳	339	169	170	191	105	86	56.3% 62.1% 50.6% 66,798,130
60～69 歳	1,818	787	1,031	1,202	546	656	66.1% 69.4% 63.6% 465,588,590
70 歳以上	3,032	1,367	1,665	2,412	1,130	1,282	79.6% 82.7% 77.0% 1,055,470,870
合計	5,366	2,440	2,926	3,868	1,825	2,043	72.1% 74.8% 69.8% 1,609,498,220

出典：医療費分析ツール「FocusV3」（令和4(2022)年度）受療割合＝受療者数/リスク者数

※受療者…基礎疾患レセプトの按分費用のある対象のみ集計

※医療費…該当疾患レセプト以外の医療費も含む

(ウ)高血圧リスク者の状況

i. 該当状況

II度高血圧以上のリスク者の該当割合は横ばいの状況です。男女ともに60歳代以降で該当者数は増加しています。

図表 54 血圧分類による該当状況の推移 (単位:人)

	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	人数	割合								
正常血圧	3,108	23.5%	3,611	26.3%	2,575	21.2%	2,830	22.6%	2,727	22.3%
正常高値血圧	2,622	19.8%	2,772	20.2%	2,418	19.9%	2,401	19.2%	2,372	19.4%
高値血圧	4,199	31.7%	4,218	30.7%	3,895	32.0%	3,927	31.4%	3,979	32.6%
I度高血圧	2,679	20.3%	2,555	18.6%	2,653	21.8%	2,668	21.4%	2,520	20.6%
II度高血圧以上	619	4.7%	592	4.3%	620	5.1%	668	5.3%	620	5.1%
II度高血圧	535	4.0%	500	3.6%	547	4.5%	574	4.6%	538	4.4%
III度高血圧	84	0.6%	92	0.7%	73	0.6%	94	0.8%	82	0.7%
データなし	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
合計	13,227	100.0%	13,748	100.0%	12,161	100.0%	12,495	100.0%	12,219	100.0%

出典：医療費分析ツール「FocusV3」 割合=該当人数/各年度特定健診受診者数

図表 55 II度高血圧以上リスク者の年代別状況（男性）



出典：医療費分析ツール「FocusV3」

図表 56 II度高血圧以上リスク者の年代別状況（女性）



出典：医療費分析ツール「FocusV3」

ii . 受療状況

II度高血圧以上リスク者の重症化疾患群受療状況を確認すると、基礎疾患の受療率は年代が上がるごとに高い傾向にあります。

図表 57 II度高血圧以上リスク者の受療状況

年齢区分	リスク者数（人）		受療者数（人）		受療割合		医療費（円）
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
40～49 歳	12	8	20	7	3	10	58.3%
50～59 歳	19	14	33	14	8	22	73.7%
60～69 歳	81	109	190	57	77	134	70.4%
70 歳以上	164	213	377	130	178	308	79.3%
合計	276	344	620	208	266	474	75.4%
							201,432,400

出典：医療費分析ツール「FocusV3」（令和4(2022)年度）受療率＝受療者数/リスク者数

※受療者…基礎疾患レセプトの按分費用のある対象のみ集計 ※医療費…該当疾患レセプト以外の医療費も含む